

平成 24 年度 地域密着型金融の取り組みについて

金沢信用金庫

I 平成 24 年度 地域密着型金融の取り組み方針

金沢信用金庫は、「金融という仕事を通して、地域経済の発展に貢献する。」「仕事を越えた幅広い社会活動を通して、地域社会づくりに貢献する。」という経営理念に基づき、地域密着型金融を重要施策として位置付けております。今後も地域の協同組織金融機関として「相互扶助・非営利」の精神の下、「顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮」、「地域の面的再生への積極的な参画」、「地域や利用者に対する積極的な情報発信」についての具体的な取り組みを掲げ、地域社会への貢献を実践してまいります。

なお、平成 24 年度については、以下の項目に重点を置いて進めてまいります。

II 具体的な取り組み

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

【経営改善、事業再生支援】

- 経営診断、経営改善施策立案等を行い、経営改善計画書の策定をサポート
- 経営改善計画策定後も継続的にモニタリングし、経営支援先に最適なソリューションを提案
- 中小企業再生支援協議会、中小企業基盤整備機構等の外部支援機関および税理士、経営コンサルタント等の専門家と連携し支援を推進

【創業・新事業支援】

- 創業・新事業を志す事業者へのコンサルティング機能の発揮

【事業承継支援】

- M&A 仲介会社と連携して取引先の M&A マッチングを支援
- M&A に係る資金需要への対応

【その他支援】

- 顧客企業のニーズに合った融資手法、融資商品の企画・提案
- 融資の申込や条件変更等の相談に対する、個別の実情に合わせた弾力的対応の実施
- ビジネスマッチングを通じて、販路の獲得を支援
- 若手・中堅職員の中小企業に対する目利き力と融資力の向上を目的とした、各種研修の実施

2. 地域の面的再生への積極的な参画

【ビジネスマッチング支援】

- しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道 2012」（北陸地区信用金庫協会主催）への参画、取引先の出展支援等、ビジネスマッチングを支援

【金融経済教育等】

- 職場体験、インターンシップの受け入れ
- 金沢星稜大学での寄付講座の実施
- 金城大学短期大学部での職業理解（企業人講話）講座への講師派遣
- 金銭教育イベント「親子で楽しく学ぼう！お金ってなに？」（石川県金融広報委員会・石川県信用金庫協会・石川県銀行協会との共催）への参画

【環境保全活動】

- きんしん環境財団の主催による「きんしんの森づくり活動」の実施
- 「いしかわ里山創成ファンド」（平成 23 年 5 月設立）への参画
- 「香林坊・武蔵間（国道 157 号）花の植え替え」への参加
- 「クリーン・ビーチいしかわ」への参加
- 「クールビズ」「ウォームビズ」の実施
- 「エコ e c o バスツアー（エコロジーとエコノミーを楽しく学べる体験バスツアー）」への招待

【地域への配慮と活性化につながる取り組みへの参画】

- 「いしかわ次世代産業創造ファンド」（平成 22 年 7 月設立）への参画
- サービス介助士・認知症サポーターの配置
- 「くらしと経営相談」の継続的な実施
- 不正利用による犯罪防止策として、法人インターネットバンキングへ「電子証明書方式」を導入（セキュリティ強化）
- 東日本大震災被災地へのボランティア派遣（石川県信用金庫協会主催）

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

【情報提供機能の強化】

- 利用しやすいホームページを目指した定期的な更新
- 「きんしん青年経営者の会」など、交流の場の創造
- 「景況レポート」の定期的発行による地域経済動向の発信

以 上